

# ネオリバー S-767



## 一般塗膜用刷毛塗り型はく離剤(低臭万能タイプ)

ネオリバーS-767は、エポキシ樹脂系塗膜・ポリウレタン樹脂系塗膜等、一般のはく離剤では、はく離しにくい塗膜に有効です。

酸性タイプですが、臭いが弱く、又、木部の塗膜はく離において、素地の木焼け(変色)をおこしにくい性質があります。

性	状	1. 外観	無色～淡黄色粘性液体
		2. 臭気	弱い酸臭
		3. pH	3.1±0.5 (20℃ 1%水溶液)
		4. 比重	1.20±0.02 (20℃)
		5. 引火点	なし
		6. 金属腐食性	鉄を始め、通常使用の金属に対し影響ほとんどなし

はく離性能	有効塗膜	一般合成樹脂塗膜	木部用ウレタン樹脂系塗膜。
	標準使用量	300 g/m <sup>2</sup>	
	参考はく離時間	10～30分	20℃
		※ 塗膜厚みは標準1回塗りの厚みを標準とする。	
		※ 多層塗膜の場合は繰り返し作業なので、使用量は増えます。	

- 使用方法
1. 使用前に均一になるように攪拌して下さい。
  2. キャップをとる時ウエス等で覆い、ガスの抜けるのを待ってから、開けて下さい。
  3. 取り出し容器は、ポリエチレン製容器、ステンレス製容器等が適します。
  4. 刷毛、ローラー等で、はく離剤を塗膜上にたっぷり塗布し一定時間放置する。塗膜が軟化又は浮き上ればスクレパー、ケレン棒等で除去し、軟化塗膜とはく離剤は回収してください。
  5. 1回のはく離作業で完全にはく離しない場合は、残膜部分に、はく離剤を再塗付して、4. の作業を行って下さい。
  6. 最後に、十分な水洗いをして、素地表面の塗膜とはく離剤残渣を、完全に除去して下さい。
  7. 再塗装される場合は、その塗料の決められた塗装前素地調整工程を確実に実行願います。

荷	姿	20kg	18Lポリ内装石油缶
		4kg	4Lポリ容器 (4缶入り ダンボールケース)



## 三彩化工株式会社

<http://www.sansai.com>

ISO 9001・14001 認証取得

本社・工場 〒531-0076 大阪市北区大淀中 3-5-30  
大阪(営) TEL 06-6451-7851(代) FAX 06-6451-1187  
東京(営) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-7-20  
TEL 03-3371-3681(代) FAX 03-3366-1865  
名古屋(営) 〒454-0013 名古屋市中川区八熊 1-3-10  
TEL 052-321-2051(代) FAX 052-322-3790  
広島(駐) TEL 090-3357-9824

# ネオリバー S-767

## 作業上の注意

1. 容器のキャップを取る時噴出す場合があります。ウエス等で覆い、ガスを抜いてからキャップをお取り下さい。特に気温の高い時、室内等で温度の高いときは内圧が上昇していますので確実に実行して下さい。
2. 冷暗所に保管してください。直射日光の当たる場所、暖房機の側等は絶対に避けて下さい。使用後は必ず密栓して下さい。
3. 取り扱いには手袋、保護眼鏡、エプロン等の保護具を着用して下さい。皮膚に付着しますと、刺激痛があり、火傷のような脱水症状になる場合があります。  
又、麻酔性のある有機溶剤を含有していますので使用・取扱場所は風通しのよい場所か、必要な換気装置を設置して下さい。蒸気は空気より重たく下に溜まりますので、タンク底等の作業には必ず換気を行ってください。
4. ほとんどのプラスチック、ゴム類を侵す傾向があります。被はく離物の素材を確認して下さい。又はく離作業個所周辺の構築物等も確認して下さい。
5. はく離作業に使用した器具類(刷毛・ローラー・ケレン棒・スクレパー等)は乾かないうちに、シンナー、弊社製品「ガンクリーナー」で洗浄して下さい。放置しますと固くなって再使用が困難になります。
6. 水洗時に規制対象物質ジクロロメタンが混入する場合があります。  
回収されたはく離塗膜とはく離剤は有資格産業廃棄物処理業者にて処理願います。

## 緊急時の措置

かかった場合： 上水道等清浄な水で15分以上洗い流してください。その後医師の手当を受ける。  
吸い込んだ場合： 新鮮な空気の場所に搬送する。暖かくし、安静にさせて医師の手当を受ける。

## 主な適用法令

労働安全衛生法

特定化学物質 第2類:ジクロロメタン

第2種有機溶剤含有物

化学物質管理促進(PRTR)法:ジクロロメタン

廃棄物処理法

特別管理産業廃棄物:ジクロロメタン

水質汚濁防止法

有害物質:ジクロロメタン

その他の適用法令及び詳細な注意事項につきましては SDS をご参照ください